

日本体験学習研究会 第19回全国大会のご案内

☆ 大会スローガン決定

みんな
わたしが創る日体研

2017年も残りわずか、2018年に移ろうとしています。みなさま、いかがお過ごしでしょうか？

2018年、日本体験学習研究会全国大会は、第19回大会を迎えることになります。開催日は、昨年と同様6月開催です。“一応”、6月23日（土）24日（日）の両日開催です。“一応”と書いたのは、ここ数年、エクササイズもレポートもセッションへの応募が少なくなってきたこと、二日間の開催が困難になっていることが理由です。そのため、発表の応募数が少ない場合には、一日開催もありうるという可能性も残しています。

第19回全国大会開催に向けての新しい運営委員会が集まった中、次期大会をどのような大会にしたいかをブレインストーミングなどしながら、過去の大会の体験、昨年度の大会の結果、また日本体験学習研究会の発足時の思いとか、ミッションは何かなどを話し合いました。また、アンケートの結果に、たくさんのポジティブな意見もある中、大会が参加者の期待を満たすことができなかつたことへの不満点なども書かれており、運営委員会としてどうすればよいのかも議論しました。

その結果、近年では参加者がお客様になってしまい、運営委員がその参加者の期待を満たすための大会になっていないだろうか？という疑問などが生まれました。そして、私たち運営委員の役目は、参加者一人ひとりが主体的に創り出したい大会を実現するためのサポートをすることではないかと考えました。

みんな

その中から生まれた言葉「わたしが創る日体研」を、今年のスローガンにしました。

ご参加いただけるみなさまの関心と力によって、充実した日本体験学習研究会第19回全国大会を共に創り出していきたいと考えています。もちろん、私ども運営委員もできる限りの努力をします。みなさま方一人ひとりの一歩前に踏み出す力を大切にできる全国大会になることを願っています。

第19回全国大会委員長

津村 俊充

日本体験学習研究会 第19回全国大会 実施要領

この第1号通信では、日本体験学習研究会全国大会の概略をお知らせすると同時に、【体験学習】の実践と研究の発表の募集をいたします。本大会は、体験学習に関心をおもちの方でしたらどなたでも、発表および参加をしていただけます。

1. 日 時 2018年6月23日(土)・24日(日)
*発表申し込みが少なかった場合は1日開催になります。
2. 会 場 南山大学D棟 名古屋市昭和区山里町18番地(予定)
3. 参加費 両日参加：4,000円、一日のみ参加：3,000円
【学部生・高校生割引】両日参加：2,000円、一日のみ参加：1,500円
4. 発表の形式

本大会の発表形式は、「エクササイズ・セッション」、「レポート・セッション」の2種類となります。これらは、体験学習の実践と研究の発表の場であるとともに、フィードバックやディスカッションを通じて、発表者と参加者がともに学びを深める場でもあります。

〈エクササイズ・セッション〉実習実施を伴った発表 [3時間]

体験学習のオリジナルな実習やプログラムをわかりやすく紹介していただくために、実際に実習を実施していただきます。実習実施後にフィードバック・タイムが設けられます。1セッションは3時間(ふりかえりを含む実習の実施120分以内・フィードバック・タイム60分以上を厳守)とします。

セッション会場には座長をおき、フィードバック・タイムがより深まるよう工夫していきます。発表者の方には、3時間の中に必ずフィードバック・タイムの時間を十分確保していただきますよう、お願い申し上げます。

〈レポート・セッション〉口頭による実践報告・発表 [60分間]

1セッションは、60分間(発表30分・ディスカッション30分を厳守)とし、口頭による体験学習の実践報告や理論的考察などの発表を行っていただきます。できる限りディスカッションが充実するように意識しながら発表をしていただきますよう、お願い申し上げます。

発表・発表申し込み〆切：2018年2月16日(金)〈必着〉

※全てのセッションは、相互学習を目的とした発表の場です。宣伝や教材等の販売を目的とした発表であることが明らかになった場合は、その時点で発表中止とさせていただきます。販売等が目的となる場合は、展示・協賛として、運営委員会事務局までお問い合わせください。

講演／ワークショップ企画大募集！！

「こんなワークショップを受けてみたい」「この人の話はおもしろかった」などのアイデアをお持ちの方はいませんか？ぜひ運営委員会にお知らせください。

今回の大会スローガンは、《わたしでつくる日体研》です。ご提案を元に、運営委員会で検討し、一緒に企画実施を実現しましょう！みなさんからの、たくさんのご提案をお待ちしております！

※ 会場の準備や詳細な計画づくりなどは、運営委員会でコーディネートいたします。ご希望の講師の方への、**最初の連絡だけは、おねがいします。**

提案締切日 2018 年 2 月 16 日(金)〈必着〉

5. 発表希望者へのご案内

(1) 発表要旨の提出

ご希望の発表形式ごとに、下記の項目にしたがった要旨をご提出ください。

○エクササイズ・セッションでの発表を希望される方（A4・2枚）

【発表要旨内容】

- ・タイトル
- ・発表者（ふりがなも付与する）と所属
- ・キーワード
- ・セッションの要旨（目的、プログラムの流れなど、できる限り具体的に記述）
- ・ファシリテーターの動きや学習者への関わり方の留意点
- ・予想される学習者の気づき・学び・反応
- ・発表当日、参加者の方々に期待するフィードバック

○レポート・セッションでの発表を希望される方（A4・1枚）

【発表要旨内容】

- ・タイトル
- ・発表者（ふりがなも付与する）と所属
- ・キーワード
- ・発表の要旨（目的・概要など、できる限り具体的に記述）
- ・発表当日、参加者の方々に期待すること

なお、発表要旨は、体験学習のプログラムやその様子、発表内容が明確にわかるように、できる限り詳細な記述をお願いいたします。発表申し込み後に事務局からお送りするフォーマットに従い、発表要旨を作成してください。

【提出方法】 上記の内容について、事務局から送られたフォーマットに入力したうえで、そのファイルを添付してEメールで事務局宛にお送りください。

発表要旨原稿〆切：2018 年 3 月 30 日(金)〈必着〉

(2) 発表用資料の準備について

会場で当日配付される資料は、発表者ご自身で 50 部程度ご準備ください。

必要部数は、会場や参加者によって異なりますが、50 部を超える場合もあります。発表会

場で配布しきれなかった資料は、展示コーナーを設け、随時関心のある方に持ち帰っていただく予定です。

なお、配布資料の印刷・増刷は、大会事務局ではお断りさせていただいています（当日印刷をされる方は、各自大学内の有料コピー機をご利用いただきますようお願いいたします）。

（３）発表のお申し込みについて

新しく「日本体験学習研究会」のWEBページが開設されました。

※URLは、<<http://www.nittaiken.net/>>です。

WEBページの「第19回大会のご案内」のページより、必要事項をご記入の上、ご参加のお申込をお願いします。お申し込みされた方に、発表のための御案内をさせていただきます。

※なお、参加のみ希望される方は、これまでのように事前のお申込はいただく必要はありませんが、懇親会等準備の都合のために、あらかじめご参加の意思を表明していただけますと運営上助かります。ご協力を宜しくお願いします。

○発表申し込み〆切日：2018年2月16日（金）〈必着〉

○発表要旨原稿〆切日：2018年3月30日（金）〈必着〉

※〆切厳守をお願いいたします。

※発表者による発表日（曜日）の指定はお断りしております。

今回は特に、1日開催になる可能性もありますので、どちらの日程になっても大丈夫なよう、ご予約お願い申し上げます。

*発表を希望される方には、その申し込みが確認でき次第、事務局より改めてご連絡申し上げ、詳細についてお知らせいたします。

*皆様から提供いただいた個人情報、本研究会に関するお知らせ以外の目的には使用いたしません。

このご案内は、過去の日本体験学習研究会にご参加いただいた方、あるいは本研究会の案内に対して【体験学習】に関心をもっているとご返信をいただいた方の名簿をもとにお送りしています。皆様方のお近くに【体験学習】に関心をおもちの方がいらっしゃいましたら、この第1号通信をどうぞ転送してください。また、連絡先（お名前、Eメールアドレス）を事務局にお知らせいただければ、本研究会の案内を今後Eメールでお送りします。

本研究会の案内や通信は、今後出来る限りEメールに切り替えていきたいと考えております。Eメールでの通信を希望される方は、その旨を下記メールアドレスまたは、WEBページよりお申し込みください。

多くの方のご参加を、運営委員一同、心よりお待ちしております！

2017年12月15日

大会運営責任者 津村 俊充

日本体験学習研究会 事務局

南山大学 人文学部心理人間学科 池田研究室 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地
phone:052-832-3111(代表) fax:052-832-3217 内線:3954

Eメール：nittaiken@gmail.com URL：<http://www.nittaiken.net/>